

令和4年習志野市議会第2回定例会

(会期：令和4年5月30日～6月24日)

一般質問通告表

【確定版】

習志野市議会

目 次

発言 順位	質 問 日	質 問 者（所属会派）	質 問 予定時間	頁
1	6月7日（火）	清 水 晴 一 議員（公明党）	60分	1
2		藤 崎 ち さ こ 議員（新社会の会）	60分	1
3		央 重 則 議員（環境みらい）	60分	2
4		真 船 和 子 議員（公明党）	60分	2
5	6月8日（水）	佐 野 正 人 議員（民意と歩む会）	60分	3
6		小 川 利 枝 子 議員（公明党）	60分	4
7		市 角 雄 幸 議員（環境みらい）	60分	4
8		中 山 恭 順 議員（環境みらい）	60分	5
9	6月9日（木）	平 川 博 文 議員（都市政策研究会）	60分	6
10		高 橋 正 明 議員（元気な習志野をつくる会）	50分	7
11		関 根 洋 幸 議員（元気な習志野をつくる会）	60分	8
12		宮 内 一 夫 議員（市民の会）	60分	8
13	6月10日（金）	谷 岡 隆 議員（日本共産党）	60分	9
14		荒 木 和 幸 議員（真政会）	60分	10
15		入 沢 俊 行 議員（日本共産党）	60分	10
16		斉 藤 賢 治 議員（真政会）	40分	11
17	6月13日（月）	宮 城 壮 一 議員（民意と歩む会）	50分	11
18		荒 原 ち え み 議員（日本共産党）	60分	12

○ 清 水 晴 一 議 員

- 1 生徒・児童のいじめ対策について
 - (1) 匿名メール相談ウェブアプリについて
- 2 学校教員不足について
 - (1) 小・中・高の教員不足対策について
- 3 地方創生臨時交付金の活用について
 - (1) 水道・ガス・電気・下水道料金など公共料金の負担軽減への活用について

○ 藤 崎 ち さ こ 議 員

- 1 放課後児童会について
 - (1) 保育の充実について
 - (2) 支援員・補助職員の処遇の改善について
- 2 高齢者が安心して暮らせるための取組について
 - (1) 民生委員制度について
- 3 コロナの影響下での地域イベント等について

○ 央 重 則 議員

- 1 旧庁舎跡地活用問題について
- 2 環境ごみ問題について
 - (1) 溶融メタル等の処分について
- 3 子ども、教育問題について
 - (1) 藤崎こども園の建設について
 - (2) 藤崎保育所の建て替えについて

○ 真 船 和 子 議員

- 1 習志野市における地球温暖化対策について
 - (1) ゼロカーボンシティの表明について
- 2 地方創生臨時交付金の活用について
 - (1) 習志野市における原油価格・物価高騰に対する対応について
- 3 習志野市におけるデジタル化の対応について
 - (1) 令和4年度の進捗状況について

○ 佐野正人議員

- 1 JR津田沼駅北口の一時的利用駐輪場
 - (1) 今後の方向性について
- 2 クラウドファンディングの活用
 - (1) 取組状況について
- 3 ヤングケアラーの支援
 - (1) 実態調査の検討状況について
- 4 危険なバス停の解消
 - (1) 取組状況について
- 5 通学路の安全対策
 - (1) ゾーン30プラスの導入について
- 6 パートナーシップ制度の自治体間連携
 - (1) 検討状況について
- 7 パークPFIの導入
 - (1) 研究状況について
- 8 シビックプライドの推進
 - (1) 取組状況について
- 9 道路舗装の修繕計画
 - (1) 進捗状況について
- 10 飼い主のいない猫との共生
 - (1) 不妊・去勢手術費助成金の執行状況について
- 11 受動喫煙の防止
 - (1) パトロール体制と時間帯について
- 12 環境美化の推進
 - (1) ポイ捨て行為への過料制度導入の検討状況について

○ 小 川 利枝子 議員

1 特別な支援を要する児童等への施策について

(1) 令和4年度における特別な支援を要する乳幼児、児童及び生徒への福祉や教育分野における本市の重点施策と意気込みを伺う

2 谷津南小学校へのバス通学について

(1) 奏の杜地区から通学する児童の増加に対して、バス通学の安全安心の確保のため、本年度はどのような対策を講じていくのか伺う

3 高齢者の外出支援について

(1) 本市の高齢者に対する外出支援について、現行と今後の展開を伺う

○ 市 角 雄 幸 議員

1 一般廃棄物処理基本計画について

(1) 「ごみ有料化」の根拠及び目的について

2 公共建築物再生計画について

(1) 公共施設等再生推進審議会の提言書を受けての今後の取組について

3 財政シミュレーションの策定について

○ 中山 恭 順 議員

1 教育行政について

- (1) 小・中運動会・体育祭について
- (2) 学校の部活動について
- (3) いじめアプリについて
- (4) 前議会からの進捗（制服・フリースクールへの補助）について

2 医療について

- (1) 前議会、そして以前より、ワクチン接種、コロナ感染時のとりでとなる医師を守るために適切な受診を要請してきたが、議会中に謝罪したっきりで、周知を行っている形跡がない。ここ半年余りで市内小児科が3院（科）閉鎖している。宮本市長はいったい何がしたいのか

3 溶融メタルについて

○ 平 川 博 文 議 員

- 1 宮本泰介市長&荒木勇前市長の人事権を考える。吉川清志元資産管理室長、横井宏遠元総務部副参事、本城章次良元企業管理者、富谷輝夫元副市長の市長人事について、職員意識調査から考える。懲役1年執行猶予3年の市役所公務員が普通退職した。懲戒免職処分ではない。なぜなのか
- 2 習志野市長・市議会議員選挙の開票結果に、重大な疑念を抱いてきた。平成19年6月27日。千葉検察審査会（司法機関）から、習志野市の開票作業に当たる公務員の態度や姿勢は明らかにルール違反を犯していると指摘され、強く反省を求められてきた。選挙に対する認識の甘さを猛省し、今後、襟を正した改善を市民に示さなければ、市民の市政に対する不信感は払拭されないとの指摘を受けてきた。さらに、平成18年10月6日のテレビ朝日報道で、ビデオ映像解析の専門家の東京理科大学の半谷教授は、市民に対する重大な裏切り行為があると断定した。このとき、不正開票選挙の実行犯の市役所公務員に対する社会的制裁がなかった。習志野市役所内部で、全てもみ消された。内部調査報告書は、作成されていない。近年の不正開票選挙の手口として、期日前投票箱の鍵をひそかに事前に開けて、投票用紙の差し替えが香川県高松市、宮城県仙台市、滋賀県甲賀市などで連続して発覚し、市役所公務員の総務部長をはじめ、選挙管理委員会事務局長などの逮捕者が出ている。全国的傾向がある。投票箱をひそかに開けて、投票用紙をすり替える。実行者は選挙候補者ではなく市役所公務員。候補者個人の選挙違反と比べてはるかに巧妙、悪質といえる。習志野市の期日前投票箱は、どうなっているのか
- 3 前弁護士市長の発言を会議録で見ると、「この土地をどうだ、ああだとすると、すぐ利権があるんじゃないかとか、僕らが言うとすぐにそう言われる。僕の不徳のいたすところでございますけどね」と発言してきた。財源確保を理由に売却したのに、安値で売却している。令和2年7月JR津田沼駅前44階建て、タワーマンションが完成した。財源確保を理由に、市有地を売却してきた。71億と56億の入札価格で、56億で習志野市は、「三菱地所レジデンス・三井不動産レジデンシャル・野村不動産」に売却した。759戸のうち、特別販売の事業協力者住戸についての存否が再三にわたって不明瞭になっている。なぜ、電話ではなく、文書での回答を事業者から求めないのか
- 4 猛暑の熱中症対策として、市立幼稚園・小中学校にエアコンを緊急設置してきた。事業費は、22億3,994万円に上る。ところが、緊急対応の工事発注に絡んで、元市議会議員と元市議会副議長が関与する工事業者が利権介入したことが表面化している。市役所公務員の関与なくして、議員利権は成立しない。市会議員が関与している福井電機の受注金額を隠すのはなぜなのか
- 5 平成23年11月7日、荒木勇前市長の平成9年当時のJR津田沼駅南口26億円の土地取引の件で東京地検特捜部に刑事告発した。時効により、不起訴処分となった。26億の借入金の返済が26年間になった。指定暴力団関係者から買い取らされた3,000坪の土地は、現在、谷津小学校の前の公園用地の半分になっている。最近、この指定暴力団関係者が、町内谷津3丁目に住んでいることが分かった。前市長が株式会社新平和代表取締役社長に、土地売買代金として、9億9,356万8,000円を即金で支払ってきた。26億円の経過利息、返済総額、返済終了時期は、いつか。返済合計

金額は、31億3,380万3,476円。なぜ、26年の長期返済期間になったのか

- 6 今から10年前の2011年1月31日、JR津田沼駅南口で弁護士の資格を有する荒木勇前市長の同意により、資産家の79歳の高齢女性とその娘さんが暮らす住宅に、早朝から電動のこぎりの大音響による住宅の解体、強制執行がJR津田沼駅南口土地区画整理組合により強行された。資産家の地権者に対する忘れてはならない悲惨な権限の行使となった。荒木勇前市長は、指定暴力団関係者と土地取引をする一方、資産家の高齢女性を痛めつけてきた。なぜ、土地区画整理組合の解散が10年以上、できないのか。なぜ、長期にわたる裁判経過を報告しないのか

○ 高 橋 正 明 議 員

- 1 令和4年度の防災訓練について
 - (1) 概要について
- 2 災害時協力井戸の登録制度について
 - (1) 概要と登録状況について
- 3 令和4年度の町会・自治会等活動の対応について
 - (1) アフターコロナ時代の対応について
- 4 あたご橋交差点の横断歩道設置について
 - (1) 進捗状況について

○ 関 根 洋 幸 議 員

1 子育て行政について

(1) 保育の質の向上について

2 教育行政について

(1) タブレット端末活用の現状について

(2) 家庭内での活用状況及び家庭との連絡手段の現状について

(3) 匿名メール相談ウェブアプリの現状について

○ 宮 内 一 夫 議 員

1 ごみ問題

(1) 燃えるごみの有料化方針について

(2) 清掃工場から排出される溶融メタルについて

2 会計年度任用職員の労働条件について

3 四市複合事務組合運営の三山園について

○ 谷 岡 隆 議員

- 1 異常な対米従属の下で強化される日米軍事一体化について
 - (1) 4月19日から3日間、習志野演習場で米軍機による降下訓練が行われた。全国で最も狭い人口密集地で日米共同訓練が繰り返されることについて、地元自治体として詳細に説明を求め、住民に情報を公開し、米軍機による訓練の中止を申し入れることを求める
- 2 コロナ禍や物価上昇で打撃を受ける市内事業者をさらに痛めつけるインボイス制度の導入について
 - (1) 習志野市シルバー人材センターはどのように対応するのか
 - (2) 市内の小規模事業者、個人事業主、農業者、フリーランスなどの登録状況を把握しているか
 - (3) 導入による負担増は小規模事業者等の死活問題になるとの認識は市長にあるか
- 3 習志野文化ホールの再建設について
 - (1) 習志野文化ホール再建設基本構想（案）のパブリックコメントの結果について、市長の見解を伺う
 - (2) 敷地候補地がJR津田沼駅南口になった場合、旧庁舎跡地は「財源化」されるのか
- 4 激甚化する豪雨災害への備えについて
 - (1) 浸水想定区域の指定を受けた高瀬川、谷津川、菊田川及び支川菊田川、浜田川の習志野市ウェブ版防災ハザードマップの作成と活用についてどのように考えているか
- 5 谷津干潟におけるアオサ繁茂と腐敗の対策について
 - (1) アオサ繁茂と腐敗の対策について、環境省任せにせず、習志野市も地元大学や研究者と協力し、主体性をもって調査研究に取り組むことを求める

○ 荒 木 和 幸 議 員

- 1 新型コロナ感染症対策
 - (1) マスク着脱の基準について
 - (2) 50%還元キャンペーンについて
 - (3) 今後の支援策について
- 2 都市開発
 - (1) 鷺沼地区土地区画整理事業について
- 3 債権回収
 - (1) 回収実績について
 - (2) 民間業者（サービサー）、弁護士への委託について
- 4 子どもの権利条約
 - (1) 子どもの権利条例について

○ 入 沢 俊 行 議 員

- 1 売却・貸付けではない旧庁舎跡地の活用について
- 2 UR賃貸住宅におけるセーフティネット登録住宅運用開始について
- 3 高規格道路・第二東京湾岸道路の整備計画について
- 4 環境行政について
 - (1) 二酸化炭素排出抑制について
 - (2) ごみの排出抑制とごみ有料化について
 - (3) 芝園クリーンセンターの溶融メタルの売却について
- 5 鷺沼地区土地区画整理事業のまちびらきと小学校整備スケジュールについて

○ 齊 藤 賢 治 議 員

1 文化ホール建て替えについて

(1) 現在までの取組と今後の見通しについて

○ 宮 城 壯 一 議 員

1 本市施設のフリーWi-Fiについて

2 本市ホームページの現状について

3 ウクライナから習志野市に避難された方への対応について

○ 荒 原 ち え み 議 員

1 隠れ教育費について

- (1) 本市の隠れ教育費の現状について
- (2) 第3子以降の学校給食費の無償化について

2 実籾1丁目の日立製作所習志野工場日新寮跡地のマンション建設について

3 新型コロナウイルス感染政策の明確化について

- (1) 新型コロナウイルス感染者対策について
- (2) 自宅療養者の現状と本市の対応について
- (3) 千葉県新型コロナウイルス感染症に係るPCR等検査無料化事業の本市の現状について
- (4) 新型コロナワクチン接種の進捗状況について

4 ジェンダー平等の社会を目指して

- (1) パートナーシップ・ファミリーシップの制度化に向けた取組について